

第3回 赤穂港御崎地区唐船海岸ぬかるみ対策検討委員会 議事骨子

【議事1】第2回検討委員会での主な意見と対応

- 対応方針について、特に修正点等はなし。

【議事2】冬季調査結果等とシミュレーション結果による ぬかるみ発生要因の再整理について

- 現時点では、出水時などのデータが不十分な点があるとともに、前回想定していた高波浪の影響に加え、通常潮汐での影響も大きいことが想定されるため、これらの実態把握のための調査を行い、シミュレーションの補正を含め、再現結果の妥当性について検証を図る。

【議事3】今夏の海水浴場開場に向けた検討について

【議事4】対策検討のための実施方針と

スケジュールについて

- 平成26年度の海水浴場の再開を目指し、ぬかるみ対策方法を確立するため、平成25年度は、調査及びシミュレーション等によるぬかるみの原因究明を継続しながら、並行して、現地の試験施工(暫定対策)を通じた効果の検証を試みる。
- 試験施工後は、バー・トラフの再形成にも着目し、対象地点数等について考慮したモニタリング調査を実施する。